

平成 27 年大鰐町議会第 3 回定例会一般質問通告者

順位	質問者	質問内容	答弁を求める者
1	成田孝昭 (9番)	①副町長について	町長
2	福地義輝 (6番)	①おおわに山荘の今後の方針について ②職員の有給休暇の取得状況について	町長 町長
3	花田英一 (4番)	①児童・生徒のいじめ対策について	教育長
4	秋田谷和文 (7番)	①第2子のいわゆる、保育料無料化実現を	町長
5	成田裕一 (1番)	①虹貝篠塚地区の下水道工事について	町長
6	成田元英 (2番)	①第65回全国高等学校スキー大会ジャンプ競技を行うにあたり、平成25年11月に全日本スキー連盟の職員から大まかに六つの指摘を受けジャンプ台の改修費用とし約2,700万円の町からの持ち出しが発生したため5月28日の全員協議会で反対され、翌6月8日の全員協議会では、今回は建設課の協力で設計の精査をし、修正したところ約700万円の差額が生じ約2,000万円でジャンプ台の改修工事及び導入機器が変更されたことについて ②第1の質問に関連し、6月16日に雨池スキーセンターで青森県実行委員会設立総会が開かれたとき開会式が弘前市の県武道館で行われることになっていました。開会式が地元開催になぜ、ならなかったのか、町民に対しての説明と開会式を町民が見学参加する際は、どのような方法手段で開会式に参加出来るのか。特に交通手段について	町長 町長

順位	質問者	質問内容	答弁を求める者
7	内海繁勝 (8番)	<p>①財政構造の悪化を生じている市町村(大鰐町)などに、県がその策定を義務づけている「財政運営計画」と、今次の「財政健全化計画完了」とは矛盾し、議会における町長の発言に齟齬が生じることになりはしないのか</p> <p>②財政上の危機を脱したとはいうものの、しかし未だ抱えている多額な地方債、さらに繰出し金、そして義務的経費の支弁など、凡そ160億円にも達する将来負担を抱え、その上さらに町の衰退を招きつつある急激な人口減少と顕著な高齢化率など、これらの難題にいま直ちに対策を講ずるべきであり、ただ単に手をこまねいていたのでは、今後の町づくりも「おぼつかず」、町の再建はいうまでもなく、早晚淘汰の憂き目にあい、大鰐町存続の根幹を揺るがすことになりはしないのか</p> <p>③甚だ使い勝手が良いとされ、いささか乱発気味の過疎債が「真に町民のために為されてこそ価値がある」というべきで、そうするとまたも繰り返すスキー場への再投資など、果たしてその目的に合致しているのか否か、合わせて財政健全化の名の下の「建設事業の抑制」そのものが、町長が考えている美徳なのか</p> <p>④町民や町長から重い付託を受け、重要な事案を審議する厳正かつ厳格な大鰐町議会、これを構成し何よりも誠実で真剣であるべき町議会議員、これが公共の利益に合致せず、公人が聞いて呆れ、極めて低俗で公序良俗に反し議員活動は蚊帳の外、町民の誰もが知らない「情欲におぼれ」、結果町民の期待を根底から踏みにじり、何よりも「大鰐町議会の体面を汚し」、このような不浄で薄汚い者が、バッチをかざし議員を語る資格などあろう筈もなく、厳格かつ厳粛な大鰐町議会で、このような者が同席する会議など断じて相いれないというべきで、そうすると職を辞するのは当たり前、町民や町議会を裏切って万死に値し、性根が腐りまったく呆れ果てたというしかない町議会議員の存在に対する町長の見解は如何に</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

順位	質問者	質問内容	答弁を求める者
7	内海繁勝 (8番)	<p>⑤町民のためには危険や労苦を顧みず、昼夜を分かたず自らの仕事をなげうち「火災、災害、捜索、清掃、在宅高齢者への奉仕」など、これらの活動を率先して実践する大鰐町消防団、これに挑戦するがの如くその立場もわきまえず、身の程も知らず「消防団を誹謗中傷かつ冒瀆し」その結果、現在その事実を知った大鰐町消防団本部及びその傘下にある消防団員の非常に激しい怒りを買ひ、これに何にも感ずることもなく甚だ鈍感で、消防団の実情も知らない根本的な愚か者が「根を見ないで葉を語り」議場における町議会議員のまったく馬鹿げた言動を聞く限り、これでは大鰐町消防団は絶対にして報われないというべきであろう</p>	町長